

Neil Armstrong's UFO Secret

[Dr. Greer's Blog](#)

Published August 27, 2012

秘密にされたニール・アームストロングの UFO 遭遇

[グリア博士のブログ](#)

2012 年 8 月 27 日発表

スティーブン・M・グリア

今週末、月面を最初に歩いた男ニール・アームストロングが、82 年の生涯を閉じた。

多くの人々は、あの 1969 年の月面着陸で本当は何が起きたのか、アームストロングはその秘密を抱えていたのではないかと問い続けてきた。答はイエスでもあり - ノーでもある。

長年の間に、私は何人かの宇宙飛行士たち、彼らのきわめて近い家族や友人たちと知り合いになった。思い出されるかもしれないが、私の叔父は 1969 年 7 月に月面着陸した月着陸船の製造企業、グラマン社（現在はノースロップ・グラマン社）の上級プロジェクト技術者だった。

あの歴史に残る出来事の真実は、これまで一度も語られたことがない。我々は確かに月に行った - しかし、そこで起きた諸事実は秘密にされ、今日に至るも公式には秘密のままである。

人類の月面着陸までには、ルナー・オービター（月探査機）が月面地図を作成し、月面上にある古代および最近の構造物を撮影していた。このことは、公開プロジェクト（ディスクロージャー・プロジェクト）の複数の証人により確認されている。だから、我々が月面着陸を成し遂げた時までには、軍と情報機関 - そして NASA 職員のうちの区画化された少数部分 - は、そこで何かとてつもなく異常なものと遭遇するかもしれないことを知っていた。

この起こり得る事態に備えるため、月着陸船からの信号は国家安全保障局（NSA）その他の回線を経由し、遅延され、実際に何か異常なことが起きた場合にすり替える、別の映像が用意された。

そして、それは実際に起きたのである。ニール・アームストロングとバズ・オルドリンの両方の親しい友人、きわめて近い家族の人々は、独立して次のことを私に語った：月着陸船が着陸したクレーターを、実際に多数の巨大 UFO 群が取り囲んでおり、それをアームストロングもオルドリンも見た。私は、この出来事の映像を見た軍将校たちとも話をしたことがある - しかし、その映像はこれまで公表されていない。バズ・オルドリン

の近い家族の一人は、私にこう語った：“私はこのことで、バズが本当はどうだったのかを言う立場にありません。もしいつかバズがそれについて話すことができれば、彼がそうするでしょう...”

ニール・アームストロングは、月面着陸の後、いくぶん世捨て人のようになった。そして、あの歴史的な出来事について話すことはめったになかった。その理由を、アームストロングの友人たちと家族が私に語ってくれた。彼はとても誠実な人間だったので、あのような重大な遭遇事件について人々に嘘をつく立場には、どうしてもなりたくなかったのだと。我々の英雄たちがこの受け入れ難い状態に置かれていたとは、なんたる悲劇か！

何年か前に、我々が公開プロジェクトを組織したとき、私はニール・アームストロングの友人の一人にこうお願いしたことがある：我々が1997年4月に準備した議会説明会のためにアームストロングがワシントンに来て、議会メンバーたちに背景説明をしてほしいと。アームストロングはそうしたかったようだ - しかし、私はこうも言われた：もし彼が月面着陸の間に起きた本当のことを話すなら、ニール・アームストロング、彼の妻、彼の子供たちのすべてが殺されるだろう。私ははっきりとそう言われた。

当時私にはこれが信じられなかった。しかし、そのとき以来私が知ったのは、行き過ぎた公安国家によるこのような脅迫といじめは、お決まりの手順だということである。ワシントンD.C.にある海軍研究所の相当な上級研究者が、最近私と公開プロジェクト・チームにこう語った：もし彼が、知っている情報のいくつかを話すなら、彼、彼の妻、彼の子供たちと孫たちのすべてが殺されるだろう。

これは決して冗談ではなく - 陰謀論でもない。これが、深い闇の底に隠れた公安国家の独裁的首領たちが物事を行なうやり方なのである。これにくらべたら、マフィアなどは聖歌隊の少年のようなものだ。

その一方では、賞賛されるべき勇気ある人々が出現し続けている。彼らは名乗り出、真実を語り、公開を前進させる。世界は人類が孤独でないことを知る権利がある。そして大地の彼方の宇宙には知的生命体がいること、我々には緊急に公開する必要のある夢のような新しい科学と技術があることも。この知識により、人類はこの地球上に、貧困も汚染もない - またすべての人々に正義が保証される - 新しい文明を持つことになる。

まもなく公開される映画シリウスは、この目的と理念を前進させるだろう - またそうでなければならない。どうかこの取り組みに力を貸してほしい。シリウス・ネバーエンディングライト Sirius.Neverendinglight.com を訪れ、秘密の公開 (Disclosure)、平和的なコンタクト (Peaceful Contact)、新エネルギー (New Energy) を支持する数千人の人々に合流していただきたい。

(訳：廣瀬 保雄)